

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		健康危機管理体制整備				所管	健康部 生活衛生課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	90	計画事業名	健康危機管理体制整備		事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] いつまでも健やかに自分らしく暮らせるまちの実現 [施策] 19 健康危機管理の推進				[事業開始] 平成18年度 [終了予定] - 年度				
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区健康危機管理連絡協議会要綱 台東区健康危機管理連絡協議会医療体制検討部会設置要綱						
	事業対象	直接の対象 : 各関係団体(区内の医師会、歯科医師会、薬剤師会、警察署、消防署、主要病院等) 最終的な対象 : 一般区民								
	事業目的	感染症や大規模な食中毒等の健康危機が発生した際の区及び関係機関との連絡体制を構築し、健康被害の拡大防止を図る								
	事業内容 [H30年度]	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台東区健康危機管理連絡協議会を開催し、食中毒や感染症等対策について協議</li> <li>・台東区健康危機管理連絡協議会「医療体制検討部会」を開催し、新型インフルエンザ等発生時の医療体制について協議</li> <li>・新型インフルエンザ等の発生を想定した対策会議本部訓練、陰圧テント設置及び防護服着脱訓練を実施</li> </ul>								
	委託の有無	なし	委託内容		なし					
補助金の有無	都									
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率	
	活動指標	台東区健康危機管理連絡協議会の開催回数	回	2	2	2	2	2	100.0%	
		模擬訓練実施回数	回	2	1	2	2	2	100.0%	
	成果指標	模擬訓練参加者数	人	50	39	82	65	30	216.7%	
	決算額 (単位:千円)				H28年度	H29年度	H30年度			
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				4,459	4,190	4,408		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				7	4	6		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				168	144	168		
総経費				4,634	4,338	4,582				
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0			
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				53	45	57			
	一般財源(区負担額)				4,581	4,293	4,525			
課題及び今後の進め方	健康危機の発生に備え、医療機関等との情報連絡体制の整備及び発生時の医療体制の整備が必要となっている。最新の知見や状況の変化を踏まえ、関係機関と体制整備を進めていく。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	感染症や食中毒などによる感染拡大防止及び被害の軽減を図るためには、協議会の開催により関係機関との連携・協力体制を整備することは必要である。							
	効率性	3	継続的な協議会の開催、模擬訓練の実施により、最新の健康危機情報等の共有、職員の危機管理意識の向上を図っている。							
	手段の適切性	3	模擬訓練の成果・課題及び医療連携体制整備に関わる課題等を協議会にて共有し、次年度の方針を定めている。							
目的達成度	4	模擬訓練では多職種の職員から目標を超える参加があり、危機対応能力の向上を図ることができた。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
健康危機管理体制を整備するため、情報の更新を踏まえた協議会を定期的で開催している。模擬訓練で見えてきた課題や感染症等の現状を関係機関と共有することで、効率的な意見交換を行うことができた。今後も、健康危機の発生に備え、最新の知見や状況の変化を踏まえた体制整備を進めていく。						維持	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			